

平成 30 年度から実施する生体電磁環境研究及び電波の安全性に関する評価技術研究の  
基本計画書（案）に対する意見と総務省の考え方

別添 1

No.	意見提出者	提出された意見	総務省の考え方
1	不明	<p>目的 電波の生物学的影響に関する研究を実施し、電波が人体へ及ぼす影響を科学的に解明することで、国民の電波利用に関する不安を解消し、より安全・安心に電波を利用できる環境を確保することを目的とする。</p> <p>とある 低被曝であっても影響があるという結果がでる可能性がある この目的では そのような結果がでるような研究を排除していると解される可能性がある まず目的ではなく 研究目的 とし 内容も 電波の生物学的影響に関する研究を実施し、電波が人体へ及ぼす影響を科学的に解明すること とすべきである その結果にもとづく規制などは科学というよりは政策のもんだいである</p>	<p>研究成果に基づき、電波防護指針の妥当性の検証や、WHO におけるリスク評価に関する活動、国際的なガイドラインの検討に貢献するため、本基本計画書案の目的は、電波の生物学的影響に関する研究を実施し、電波が人体へ及ぼす影響を科学的に解明することで、国民の電波利用に関する不安を解消し、より安全・安心に電波を利用できる環境を確保することとしていますので、原案のとおりとさせていただきます。</p>
2	不明	<p>研究成果を適切な分野の査読がある学術雑誌に投稿すること とあるが税金で行われる事業 研究成果を適切な分野の査読がある学術雑誌に投稿し 日本語で公開すること（英語の場合には翻訳すること） とすべき さらに 実験に用いたデータも公開することを義務づける必要がある これは情報公開のみならず研究不正の防止にも寄与する</p>	<p>総務省の実施した生体電磁環境研究については、研究成果報告書等の研究成果をホームページで日本語で公開しています。</p> <p>本基本計画書案に基づく委託研究の研究成果についても、引き続き広く公開していく予定です。</p> <p>なお、研究成果の公表アドレスは下記のとおりです。 <a href="http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/seitai/protect/index.htm">http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/seitai/protect/index.htm</a></p>